

経済諸会議の動向（２）

田中 修

はじめに

12月22-23日、中央農村工作会議が開催され、李克強総理が重要講話を行った。会議にはほかに張高麗副総理が出席し、汪洋副総理が会議を主催し総括講話を行っている¹。本稿では、会議の概要を紹介する。

今年に入り、党中央・国務院の正確な指導の下、全党・全国上下共同の努力を経て、食糧生産は11年連続豊作を実現し、農民の所得は11年連続速い伸びを実現した。農村の民生改善が重大な進展を得、農村改革が急速に推進され、農村社会が調和のとれ安定していることは、全局の政策をしっかりと行うための支えを提供し、底力を増すこととなった。

内外環境条件の変化と長期にわたる粗放式経営が累積した深層レベルの矛盾が徐々に顕在化し、農業の持続的で安定した発展が直面する試練は未曾有のものである²。

現在、国内主要農産品価格は、輸入価格を上回っており、しかも生産コストは不断に上昇している³。農業生態環境は損害を被り、耕地・淡水等の資源が逼迫している⁴。

18回党大会の要求に基づき、中国の特色ある新しいタイプの農業現代化の道を断固として歩み、農業発展方式の転換を加速し、土地の生産性・資源の利用効率・労働生産性を不断に高め、集約的発展・持続可能な発展を実現しなければならない。

農業現代化は、国家現代化の基礎・支えであるが、現在なお立ち遅れが際立っており、

1 会議には、このほか一部の中央政治局委員・国務委員等が出席し、官庁からは国家発展・改革委、科学技術部、財政部、水利部、農業部、人民銀行、国家林業局、国務院貧困扶助弁公室の責任者が出席した。

2 ゴチックは筆者。人民日報社説2014年12月23日は、農業・農村が直面する未曾有の試練として、「主要農産品の国際・国内価格は逆転し、政府の農産品価格への関与・財政補助政策は上限に接近している。この2つの天井が農業の効率向上・農民の持続的増収の難度を増大させている。農業資源は不足し、生態環境の制約は差し迫っており、この2つの強烈的な制約の下、農産品の有効な供給と質の安全への圧力が増加している。都市・農村の要素が流動を加速しており、農村の空洞化・高齢化問題は日増しに際立ち、都市化が深く進展する背景の下、新農村建設の任務は非常に困難となっている」と指摘している。

3 国務院発展研究センターの李偉主任によれば、2004-2012年、米・麦・トウモロコシの土地コストは年平均15.7%増加し、人的コストは年平均10.4%増加し、財・サービス費用は年平均8.7%増加したが、これらは3穀物の生産価格の上昇率7.3%をいずれも上回っている（人民日報海外版2014年12月24日）。

4 中国の1人当たり耕地・水資源は、それぞれ世界平均水準の3分の1、4分の1にすぎない（新華網北京電2014年12月23日）。

小康社会の全面的実現の重点・難点は依然として農村にある⁵。

わが国経済の発展は新常态に入っており、農業現代化を早急に推進することは、安定成長・構造調整・民生優遇にとって意義が重大である。

農民という最大群体の消費潜在力を発掘すれば、消費の基礎的役割を更に好く発揮することができる。

農業・農村のインフラと公共サービスは立ち遅れており、投資を新たに増やす巨大な需要がある。この空間をうまく用いれば、投資のカギとなる役割を更に好く発揮することができる。

農業関連産業を強大にすれば、多くの新産業・新業態・ニューモデルを形成し、新たな経済成長スポットを育成することができる。

農業現代化を推進するには、国家食糧安全保障を第一の重要任務とすることを堅持し、穀物の基本的自給・自ら食する食糧の絶対安全を確保しなければならない。

メカニズムを刷新し、政策を整備し、各政策をしっかりと行うよう努めなければならない。

(1) 農業の産業化を大いに発展させる

食糧生産を安定させる基礎の上に、農業の構造調整を積極的に推進し、科学技術による支えに依拠し、「生産指向」から「消費指向」に転換する。単純に耕地の上で方法を考えるやり方から、国土資源全体について取り上げる方向へと向かい、優位性のある地域配置と専業の生産構造を構築し、農牧業の結合を早急に推進する。

(2) 多様な形式による適度な規模の経営を積極的に発展させる

これは、農業現代化が必然的に通るべき道であり、農民大衆の自覚的な選択でもある。

土地経営権の秩序立った流通を誘導⁶、各種の新しいタイプの農業経営主体を発展させ、食糧・農業を主とすることを堅持し、「非食糧化」を回避し、耕地の「非農業化」を断固として禁止しなければならない。

適度な規模の経営を発展させ、方式を多種多様にし、土地の事情に合わせて適当な方法を採用しなければならない。末端・大衆のパイオニア精神を十分発揮させ、「模索・模索・さらなる模索」を認める。

国家の法律・政策に適合し、改革の方向に適合し、農民大衆が歓迎するものでありさえ

⁵ 社会科学院農村研究所の李国祥研究員は、「飛躍的に進んでいる都市化・工業化・情報化と比べ、わが国の農業現代化水準は相対的に立ち遅れており、四化の同歩調の進展に深刻な影響を及ぼしている」と指摘する（新華網北京電 2014 年 12 月 23 日）。

⁶ 中金公司の辺泉水農業アナリストは、「先進国と比べ、わが国の農業の労働生産性と機械化程度がかなり低い原因の 1 つは、土地経営が過度に分散していることにある」と指摘する（新華網北京電 2014 年 12 月 23 日）。なお、経済参考報 2014 年 12 月 24 日は、2014 年に山東・四川・安徽で行われていた土地請負経営権の権利確定・登記・証明テストを、全国農業工作会議は 2015 年に一層拡大することを決定し、8-10 の省で全面的にテストを実施し、他の省でも地級市ごとに 1 県テストを展開し、カバーする面積を 5 億ムー前後（全国の 4 分の 1）に拡大するとしている。

すれば、どんな形式であっても、全て奨励・支援しなければならない。

(3) 資源を節約し、環境にやさしい農業を建設する

施策を総合し、農業への投入品の過剰使用を減らし、資源・環境の受容能力を超えた生産を徐々に退出させ、農業廃棄物の転化利用を推進する。損害を被った生態環境の修復作業を促進し、耕地の質の建設を強化し、耕地と水資源を厳格に保護する。

(4) 農業政策と資金の投入を強化する

財政力がどれほど逼迫しようとも、農業への投入を増やすのみで減らさないことを確保しなければならない。

農業関連資金を統一的に整理・合理化し、農業投融資メカニズムを刷新し、金融が農業を支援する健全な制度を整備しなければならない。

(5) 2つの市場の2つの資源をうまく用いる

国際的な農業の健全な交流・協力制度を整備し、農業の対外協力方式を刷新する。

農業現代化に対する、新しいタイプの都市化の照射・牽引作用を好く発揮させなければならない。

現行の「3つの1億人」問題⁷の解決に力を入れ、都市が農村を牽引し、工業が農業を促進する方式を刷新し、都市の現代的生産要素が農業・農村に流動することを誘導し、多くのルートで農民の増収を促進する。

新農村建設を積極かつ穏当に推進し、居住環境を早急に改善し、農民の素質を高め、「物の新農村」と「人の新農村」の建設を頭を並べて推進する⁸。

引き続き貧困に宣戦し、地域開発を貧困扶助に精確に結びつけることを促進し、貧困地域の貧困脱出・富裕化への歩みを加速する。

農業現代化と新しいタイプの都市化を推進するには、人間本位を堅持し、農民の創造・イノベーション・起業活力を奮い立たせ、大衆による起業・万人によるイノベーションが躍動する局面を形成しなければならない。

「三農」政策への組織的指導を強化し、発展という第一の重要任務にしっかりと取り組み、改革・イノベーションの意識と法治の考え方を増強し、健全な責任制度を実施しなければならない。農村末端の党組織建設を確実に強化し、強固すぎるほどの「三農」幹部の陣容を作り上げ、大衆のために多く実務に励み、仕事をしっかり行い、「三農」政策の水準

⁷ 2020年までに、都市常住の1億人の農業からの移転人口の戸籍を転換し、バラック地区・都市の中の村に住む1億人の出稼ぎ農民により良い家を与え、中西部農村の農民1億人を近隣の都市に移転させるという政策。

⁸ 国務院発展研究センターの程国強研究員は、『物の新農村』は道路・飲料水・電力施設・住宅条件等居住環境の改善を指す。『人の新農村』は、健全な農村公共サービスを確立し、『三留守』集団（老人・婦人・子供）に目をかけ、郷土文化をしっかりと保存し、農村の生態文明を建設することを指す」とする（新華網北京電2014年12月23日）。

を不断に引き上げなければならない。

新常態下の農業・農村の外部環境と自身内部に発生している重大な変化を深刻に認識し、変化の中でチャンスとうまく捉え、逆境の中で条件をうまく創造し、不断に新たな潜在力を発掘し、新たな優位性を育成し、新たな空間を開拓しなければならない。

食糧を安定させ所得を増やし、質と効率を高め、イノベーションによる駆動という総要求に基づき、2015年の農村改革・発展の各任務の達成に努力しなければならない。

構造調整を積極的に推進し、発展方式の転換を加速し、農業の総合収益・競争力を不断に高めなければならない。

農村改革を一層深化させ、トップダウン設計を整備し、テストをしっかりと行い、改めながら徐々に進め、改めながら徐々に完成にまで至ることを確保しなければならない。

村の新たな村民委員会・党委員会の交代と結びつけ、村をうまく活用しうまく管理する両委員会のリーダーを選出し、農村末端のサービス型党組織の創造力・凝集力・戦闘力を不断に増強し、農村の改革・発展・安定のために有力な保障を提供しなければならない。

会議は、「農村改革の一層の深化と農業現代化の早急な推進に関する党中央・国務院の若干の意見（討論稿）」を討議した。

（12月25日記）